



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1624 回例会

平成 22 年 7 月 26 日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F

「米田ガバナー公式訪問」

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」

3. お客様紹介

地区ガバナー 米田 眞理子様(堺フェニックス RC)

地区代表幹事 楠 玲子様(堺フェニックス RC)

ガバナー補佐 塩路 良一様(御坊 RC)

4. ビジター紹介

笹島 良雄様(和歌山東 RC)

5. 出席報告

会員総数 68 名 出席者数 48 名

出席率 70.59% 前回修正出席率 83.82%

6. 会長スピーチ

会長 谷脇 良樹 君
皆さんこんにちは。
お暑い中、ご苦勞様です。

本日はガバナーをお迎えしての公式訪問です。今年度 2640 地区の米田ガバナーには、お暑いなか大変ご苦勞様です。塩路ガバナー補佐には当クラブの例会に 3 回続

けてご出席有難うございました。楠代表幹事にもご苦勞様です。また、ビジターの和歌山東 RC の笹島良雄様、ようこそお出でくださいました。

先にも申し上げましたように年に一度のガバナーをお迎えしての公式訪問例会です。先ほどは、幹事共々懇談会を済ませました。ガバナーは、いつもの日常の各クラブの例会の姿を「見たい、知りたい」と先日来、語っておられます。今日は海南東 RC の在りのまま、その「らしさ」を短時間でありますが、見て、知って下されば幸いです。

交換学生のティアゴ君が、明日、帰国の途につきま

す。先日、クラブから記念品を贈りました。

7 月 17 日にゲートタワーホテルにてクラブ会長会議があり、出席してきました。その後、地区委員の交流会があり、中西さん、花田さん、阪口さんが出席されました。昼の 1 時 30 分より 4 時 30 分まで会長会議、5 時 30 分から 7 時 30 分まで交流会があり、ほとんど一日ロータリーを堪能した日でした。昼にあるパストガバナーからは「今日は何しにきたんよ」という問いかけに、「何とか会長をやらせてもらってます」と応える始末でした。

どうも、私、地区では「こわい人」らしいですが、ここにいる人は皆さん知っているように「いつもニコニコ谷脇君」なのに、中西さんに話したら「酒をのまんからや」といわれました。でも、中西さん程飲んだらニコニコを通り越してへべレケになるのと思います。私がはじめて、ガバナーにお目にかかったのは、今から 2 年少し前、勝野さんがガバナーになる直前、和泉府中の通り過ぎてしまいそうな焼肉屋、今は焼き鳥屋になっているその店で地区の委員長の会合があり、その時に向かいに座られていた時、はじめて出会ったのですが、多分、ガバナーは覚えていないと思いますが。とにかく、2640 地区期待の星、素晴らしい才媛の登場なのです。日本で二人目のガバナーで、P E T S や R L I 等々と新風を巻き起こしているところです。今、やっている夏の高校野球のポスターに「夏の夢、今走り出す」とあったのですが、ガバナーには、まさに「ロータリーの夢今走り出す」の如く、スタート早々のロータリーの今、R I、地区の現状をあつく語っていただきます。また、私たちにおいても、熱くお聞きして、明日からの当クラブの智となり肉となって、ロータリー活動の幅を広げることが出来るようにしたいと思いますので、何卒、よろしくお願いします。

7. 幹事報告

幹事 上野山 雅也 君

○メーキャップ

7 月 22 日(木)

和歌山東 RC 中村 雅行君 名手 広之君

○変更のお知らせ

和歌山城南 RC 7 月 29 日(木) → 7 月 29 日(木)

18:30～ 一心 サマー例会

新宮 RC 8 月 4 日(水) → 8 月 4 日(水)

18:30～ 「かわみ」

慰勞激励会および納涼夜間例会

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
- ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)
電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長: 谷脇 良樹 幹事: 上野山 雅也 SAA: 三木 正博

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail: info@kainaneast-rc.jp



5歳未満の子供の死亡率の削減、妊婦死亡率の削減、母子のための基本的医療サービスと研修を受けた医療従事者の利用の改善、母子の健康に関連する研究の支援

子供たちが質の高い教育を受けられるように支援すること。教育における性別格差の減少、成人の識字率の向上、基本的教育と識字率向上を支援する地域社会の能力の向上、基本的教育と識字率向上に関連する研究の支援

地域社会における、地元企業家や地域社会のリーダー(特に女性)の育成強化 特に若者のために、相応かつ生産性の高い職に就くための雇用機会の開発、経済的発展を支援するために、地元団体や地域社会ネットワークの能力開発 経済と地域社会の発展に関連する研究の支援

地区方針「今を大事に行動し、ロータリーの未来を築こう」アーサー・フレディック・シェルドンによると、「経済学とは奉仕学のことには他ならない、すなわち奉仕に徹するものに最大の利益あり。広い意味に



おいて人生の成功は、単なる幸運や偶然のお陰によるものではなく、自然の法、すなわち精神的・倫理的・身体的および高次の精神的法の支配に服するものである。これらの法のすべての命ずるところに従って行動を行えば、市場の成功を勝ち得ること必定である。天地の理法は、森羅万象の背後に普遍的理想があるとの認識の深まりであり、人類連帯の自覚。万物帰一、本来人類皆同胞の自覚のことであり、この次元に立てば企業の立場であると否とにかかわらず、奉仕に徹するものに最大の利益有ということの本体を会得することが出来る。(1911 年ポーランド大会から) アーサー・F・シェルドンは 1908 年シカゴロータリークラブに入会。ロータリークラブが対社会的意義を探索し始めて以来最初にしてもっとも根本的にもっとも優れた根本理論探求者であるといわれている。彼はロータリー運動の中心に[奉仕哲学]が存在することを論証しその理論構造を哲学的認識論の中で体系的に位置づけることに成功した。人間が社会に対応していくには社会に対して有用性がなくてはならない。自然的法則を人間関係に適応したのが[奉仕の原理]であるから自然的法則を侵害するものは自ら破滅に陥るであろう」と述べています。

今、この一瞬を大切に、我利我執を忘れて行動し、会員一人一人が少しでもロータリーの未来に向かって行動しながら進み、奉仕の理想にさらに近づくことを 2010-2011 年度の地区方針といたします。

ロータリーが誕生したとき、ポール・ハリスはその発展と存続のために、社会に対する貢献（シカゴ市民

に対する）という一項を入れた。そしてそのことが 105 年を経た今も 120 万人も会員を有する世界最大の奉仕団体となる礎になったことは誰もが否定しない事実であります。

ロータリーの原点である親睦と奉仕という二本柱について考えるとロータリアンたるもののなすべきことはただ一つ、それは積極的に行動を行う、行動するロータリアン **Active Rotarian** たる。

先ず 1 番目 個人的な活動においては自己の企業または専門職業においてロータリーの基本理念である崇高な職業倫理と多方面の奉仕を自薦しなければなりません。ロータリアンが倫理訓に記されたロータリーの諸原則を単に語るだけでなくどこまで実践するかにかかっています。会員はロータリーのバッチを着け、これを信用と奉仕の象徴にしなければなりません。

2 番目 クラブの活動においては、クラブがどのような価値を持つかはクラブの会合に積極的に参加するかどうかの行動にかかっています。クラブの会合で提起される問題について積極的に取り組み、そして自分の企業または専門職業について語る機会を与えねばなりません。

3 番目 自己の職業分野において高度な倫理基準と奉仕の理念の徹底を行うこと。

最後にロータリアンはその地域社会において積極的な行動を取らねばならない。

さてロータリー通解でガイ・ガンディカーは【親睦】についてはロータリー運動そのものではなく、ロータリーという植物が根をはり成長するための最上の土壌であると言っています。私たちは親睦と親睦活動を混同していることが多いのです。親睦会やゴルフ会に参加することは親睦活動に参加することでロータリーの親睦とは違った次元であります。

親睦はロータリー運動を成立させる必要条件であります。親睦活動はクラブ奉仕に属する分野にあります。

ロータリーにおける親睦 友愛 友情は奉仕の心を作り出すための例会における諸活動であり、例会の場で職業上の情報交換を通して分かち合いの心友情を育み、人生道場により奉仕の心を育むのであります。

例会におけるすべての活動の前提条件になるのが親睦であります。例会で学んだことを奉仕活動として実践する場が職場地域社会・国際社会であり、この親睦を深める最適の場所が毎週一回の例会の場であります。ロータリー運動においてロータリアン同士の友愛の心に裏打ちされたすべての行動を【親睦】と呼ぶべきだと考えます。

友愛の心が育まれた例会を通して、ロータリアンが
お互いに切磋琢磨し、自己研鑽に努めることで、ロー
タリーの言う「親睦」が尚一層深まり、奉仕の心が高
まり、行動になっていくのです。

米山梅吉氏は【ロータリーの例会は人生道場】【お互い切磋琢磨して自己研鑽に励む貴重な修練の場】といってるのを皆様は何回と無く聞いておられると思いますが、まさにこのとおりであります。会社の運営

★月信について 印刷物は郵送いたしません。Web月信でホームページに掲載、クラブ会長幹事殿宛に私信書簡としてガバナーメッセージをメール配信で各クラブ事務局に毎月送信させていただきます。ガバナーメッセージの活用については会長・幹事殿にお任せします。<http://www.rid2640g.org/>



第 1625 回例会 22 年 8 月 2 日(月)
海南商工会議所 4F 19:00～
夜間例会 お誕生日、結婚御祝い



בהבה • BOX

谷脇 良樹君	米田ガバナーようこそお出でくださいました。
平尾 寧章君	米田ガバナー、楠代表幹事、塩路ガバナー補佐様、暑いところご苦労さまです。35周年記念の帽子ありがとうございました。高速道路で渋滞しました。
上野山 雅也君	米田ガバナー、楠代表幹事、塩路ガバナー補佐様、ようこそ、いらいやいました。
三木 正博君	〃
岸 友子君	先週、監査報告とクラブ協議会へ出席することが出来ず、申し訳ございませんでした。



ロータリーニュース

RI は、E メールで寄付を懇請したり、個人情報の更新を E メールやそのほかの電子手段でお願いすることはありません。このような詐欺メールの被害に遭わないよう、疑いのある E メールはすぐに削除することを、RI ではロータリアンの皆さまにお勧めしています。

指導者育成 プログラムを始めるための手引き：指導者育成プログラムを立ち上げるための指針とリソースが紹介されています。RI カタログ：毎年改訂される RI 出版物、視聴覚資料、書式、用紙類の一覧表です。冊子またはオンライン (shop.rotary.org) で用意されています。RI 視聴覚イメージのための手引き：ロータリーの出版物のデザイン全般に関する標準参考資料です。この手引きには、ロータリーの徽章の正しい使用法の説明、ロータリーの公式色、効果的な広報、ページのデザイン、印刷の体裁、グラフィックス、写真などの情報が記されています。



会員アクセス：ロータリアンが、ロータリー財団への寄付、RI からの E メール受信登録、会合への登録、管理運営ソフトのダウンロードを行えるほか、会員の恩典を利用することもできます。パスワードによって保護されており、会員のみが使用できます。クラブ会長、幹事、会計は、このほかのクラブの記録や報告も閲覧することができます。

会員増強推進用引き：クラブの会員候補者および新会員のための情報プログラムを担当するクラブ役員を支援するための資料です。内容は、「新会員のためのオリエンテーション：クラブの手引き（417-JA）」、「会員増強推進用引き（417-JA）」、「RI カタログ（019-JA）」です。

「Rotary Leader」をお見逃しなく

RI 会長：大きなスケールで考え、ベストプラクティスを模索し、新しいアイデアを取り入れる 2010-11 年度を迎え、「地域を育み、大陸をつなぐ」のテーマの下、より充実し、誰もが楽しめるロータリーとするための方法を、レイ・クリンギンスミス RI 会長は次のように考えています。クリンギンスミス会長は、あらゆるレベルのロータリー指導者に、大きなスケールで考えるよう、呼びかけています。「クラブにおいてロータリアンが誇りとする主要なプロジェクトに目を向けてみてください。それらのプロジェクトが地域社会で注目されるようになれば、人々はロータリーに関心を向けるようになり、入会も考えるようになるでしょう。このようなサイクルをつくりあげることによって、クラブはより大きく、豊かで、大胆なものになります」またすべてのロータリアンが、何が効果的であるかを踏まえた上でベストプラクティスを模索すべきである、ともクリンギンスミス会長は話します。「ベストプラクティスであるか単なる従来の方式であるかを見極めるために、私たちの行うことすべてについて視点を変えて考え、新しいアイデアを生み出す環境をつくっていききたいと考えています。既に最善の方式を使っているのであれば、私はそれを変えようとは思いません。しかし、もっとよい方法があるのであれば、新しいやり方を始める必要があります」クリンギンスミス会長が既に始めている新しい活動がロータリー・コーディネーター（RC）プログラムです。RI 長期計画の 3 つの優先事項に沿った使命の下、RC は、

「クラブと地区は、自分たちのやり方に目を向け、新しいアイデアを自ら生み出すことができます」

レイ・クリンギンスミス

それぞれのゾーンの RI 理事を支援し、ロータリーを効果的に運営していくために、ロータリー財団地域コーディネーターと密接に活動していきます（「専門家に聞く」を参照）。

クリンギンスミス会長は、新しいアイデアは地元レベルでも生まれる、



と主張します。「クラブと地区は、自分たちのやり方に目を向け、自分たちにとって効果のある方法を実行することで新しいアイデアを自ら生み出すことができます。国際ロータリーとクラブは相互的な関係にあります。一方なしに、もう一方が存在することはできません」クリンギンスミス会長にとって成功は、ロータリーの指導者全員が、それぞれの役割と協力方法をクラブレベルから理解することにかかっています。

「ロータリーを実際に運営しているのはクラブ会長です。彼らが望むように活動を進められるよう、支援していきたいと考えています」とクリンギンスミス会長。「また、彼らの貢献に感謝すると同時に、彼らの仕事を助けていくためにも自らの経験を基にどのようなアイデアでも提供していくつもりです」

より大きく、豊かで、大胆に！



レイ・クリンギンスミス

ロータリーは、世界有数の奉仕クラブ団体に数えられるようになりました。ロータリアンは皆、この功績を誇りとすべきです。ポリオ・プラスのおかげで、ロータリーは世界的に認められるようになり、私たちの公共イメージはこれまで以上に高まっています。しかし、このような国際舞台での成功に甘んじてはなりません。なぜなら、ロータリーの真の成功は、クラブの活力で試されるからです。

理事会は、2009年11月の会合で、改定されたRI長期計画を採択しました。これは、クラブのサポートと強化を第一優先項目とするもので、クラブの重要性を明らかに強調しています。私も理事会に全面的に同意し、クラブと地区に支援を提供するロータリー・コーディネーター（RC）を新たに41名任命しました。このロータリー・コーディネーターの役割は、クラブを支える地区ガバナーを支援することです。

ロータリーは、33,000のクラブを礎に存続しているのであり、「地域を育み、大陸をつなぐ」ことによって人々の生活を改善していくのはこれらのクラブです。次年度に、より大きく、豊かで、大胆なクラブを築き上げることができれば、ロータリーの最盛期はこれからやって来でしょう。ロータリアンである私たちは、誠に恵まれています。共に手を取り合い、世界をよりよい場所に変えてまいりましょう。